

塩竈市議会だより

令和2年 6月定例会号

- 議案審議の概要、請願 等 P 2
- 常任委員長報告 P 3
- 議会中継について P 4
- 市政に対する一般質問 P 5～9
- 議案等賛否一覧表 等 P 10

編集発行 宮城県塩竈市議会報編集委員会 tel 022(355)6793 Aug.2020 (令和2年8月)
 ホームページアドレス <https://www.city.shiogama.miyagi.jp/life/5/36/>



【塩竈市議会HP QRコード】
 市議会の情報は市議会HPでご覧になれます。

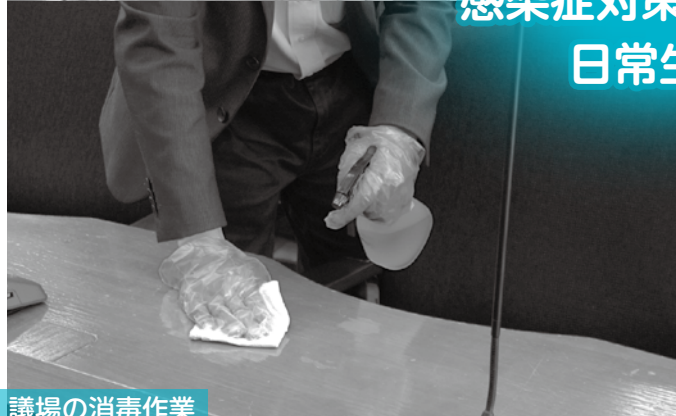
入館前の体温測定 (体育館)



乗船前の手の消毒 (市営汽船)



新型コロナウイルス 感染症対策をしながら 日常生活へ



議場の消毒作業



カウンターにスクリーン (図書館)

定例会会議日程

- | | |
|-----|---|
| 本会議 | 6月16日 会期の決定、諸般の報告、承認案件採決、議案説明、総括質疑、議案付託 |
| 委員会 | 6月18日 総務教育常任委員会 |
| 委員会 | 6月19日 民生常任委員会 |
| 委員会 | 6月22日 産業建設常任委員会 |
| 本会議 | 6月23日 市政に対する一般質問 |
| 本会議 | 6月24日 市政に対する一般質問 |
| 委員会 | 6月25日 議会運営委員会 |
| 本会議 | 6月26日 各常任委員会委員長報告、議案審議及び採決、総務教育常任委員会・民生常任委員会委員長請願審査報告・請願審議及び採決、追加議案説明・審議及び採決、議員提出議案審議及び採決 |

令和2年6月定例会は、6月16日から26日までの11日の会期で開催されました。

本会議の初日では、承認案件2件を即日審議の上、可決した後、市長より提出議案の説明を受け、総括質疑を経て所管の常任委員会にそれぞれ付託しました。

各常任委員会は3日間開催し、付託した議案及び継続審査中の請願の審査を行いました。

本会議2日目と3日目は、8名の議員が市政に対する一般質問を行い、市当局の見解をいただきました。

最終日には、各常任委員長から審査結果の報告を受け、議案12件を可決し、請願2件のうち1件を採択とし、残る1件を継続審査としました。

また、追加議案1件が上程され、市長より提出議案の説明を受けた後、即日審議の上、可決しました。

さらに、議員提出議案1件を即日審議の上、可決し、閉会しました。

(議案の件名と審議結果は10ページ)

定例会のあらまし

5億7594万9千円の 増額補正予算を可決

6月定例会の一般・特別会
計補正予算は5億7594万
9千円が計上され、補正後の
予算総額は563億7425
万8千円となりました。

主な事業は次のとおりです。

一般会計

【補正額】

5億7014万9千円

1 新型コロナウイルス関連事業

【補正額5億3256万9千円】

① 割増商品券事業

(補正額5500万円)

市内商店と市民の生活支援の
ために10割増商品券を発行

② 観光集客施設復活支援事業

(補正額300万円)

塩釜水産物仲卸市場とマリ
ンゲート塩釜が集客のために実
施するイベント等への補助

③ 小学校情報通信ネットワー ク環境施設整備事業

(補正額1億497万円)

④ 中学校情報通信ネットワー ク環境施設整備事業

(補正額7714万5千円)

小中学校の普通教室などに高
速無線LANなどを整備

⑤ 小学校情報機器整備事業

児童生徒一人につき一台のタ
ブレット端末の整備や災害時
等に子どもたちの学びを支援
するためのモバイルWi-Fi
ルーターの整備など



県内産牛肉給食 (補正予算による事業)

(補正額1億1641万円)

⑥ 中学校情報機器整備事業

(6255万5千円)

児童生徒一人につき一台のタ
ブレット端末の整備や災害時
等に子どもたちの学びを支援
するためのモバイルWi-Fi
ルーターの整備など

⑦ 指定避難所等新型コロナウイルス

イルス感染症対策事業

(補正額3546万6千円)

指定避難所等にマスク、消毒
液、間仕切りなどの感染症対
策を講じるための備品を購入

⑧ ひとり親世帯臨時特別給付

金給付事業
(補正額6374万円)

低所得のひとり親世帯に臨時
特別給付金を支給 など

2 災害関連事業

【補正額170万円】

① 災害援護資金貸付事業

東日本大震災による被害を受
けた世帯への災害援護資金の
貸し付け

3 通常事業

【補正額761万9千円】

① コミュニティ助成事業

(補正額690万円)

自治総合センターから宝くじ
の社会貢献広報事業として採
択された町内会や自主防災組
織などへの助成

② 観光物産振興費

(71万9千円)

浦戸地区の海岸漂着物の回収
処理などを実施

6 地方債補正

【補正額580万円】

① 国民健康保険事業

(補正額580万円)

新型コロナウイルス感染症に
感染した等のため給与等が支
給されなかった被保険者に傷
病手当金を支給 など

4 市議会関係

【補正額▲314万3千円】

① 新型コロナウイルス感染症 対策費用に充てるため、常任 委員会等の調査旅費や議長等 の会議出席旅費などを削減

5 債務負担行為

① 廃棄物埋立処分場施設管理

業務委託
(限度額5550万6千円)
外2件

審議結果は次のとおりです。

審議結果は次のとおりです。

審議結果は次のとおりです。

審議結果は次のとおりです。

審議結果は次のとおりです。

審議結果は次のとおりです。

審議結果は次のとおりです。

審議結果は次のとおりです。

審議結果は次のとおりです。

審議結果は次のとおりです。

審議結果は次のとおりです。

審議結果は次のとおりです。

審議結果は次のとおりです。

審議結果は次のとおりです。

審議結果は次のとおりです。



避難所に追加予定の間仕切り (イメージ)

請願

審議結果は次のとおりです。

○ 採択したもの

▼ 政府及び国会に対し「ライ
ドシェア」に関する意見書の
提出を求める請願

○ 継続審査としたもの

▼ 国民健康保険財政調整交付
金の「子ども被保険者分」を
活用した子どもに関わる均等
割の減免制度創設を求める請
願

意見書

審議結果は次のとおりです。

○ 可決したもの

▼ 「ライドシェア」と称する
「白タク」行為の容認に反対
する意見書



常任委員長

報告

6月定例会において、議案12件を各常任委員会に付託し、慎重に審査が行われました。委員長報告の要旨は次のとおりです。



総務教育常任委員会

委員長 志子田 吉 晃

◎議案第41号、第43号、第50号は原案のとおり可決すべきものと決しました。

「一般会計補正予算要望意見

○コミュニティ助成事業については、一般社団法人自治総合センターが、「町内会等によるコミュニティ活動の充実・強化を図る事業」や「安全な地域づくりを推進する事業」等に対して、助成金を交付するものであるが、申請手続きを負担に感じる町内会も多いことから、申請にあつ

ての書類の作成方法等について、町内会への丁寧な指導やサポートに努められたい。

○小・中学校情報通信ネットワーク環境施設整備事業及び小・中学校情報機器整備事業については、小・中学校の普通教室及び特別教室に高速無線LAN環境の整備を行うとともに、児童生徒1人につき1台のタブレット端末の導入や災害時等における子供達の学びを支援するための情報機器等を購入し、学習環境の向上を図るものであるが、タブレット端末の使い方について、児童生徒への丁寧な指導に努めるとともに、個々人の学習状況等のデータを蓄積し、活用できるような運用となるよう検討されたい。

また、教員が指導するため設備の充実や学校内のネットワーク回線に加え、学校外に繋がるインターネット回線の強化にも努められたい。

さらに、極力維持コストが抑えられる契約内容となるよう検討されるとともに、今後予想されている新型コロナウイルスの第2波、第3波の状況下や災害時等であっても、子供達の学びの場を確保できるように努められたい。

民生常任委員会

委員長 阿 部 かほる

◎議案第44号、第48号、第50号、第52号は、原案のとおり可決すべきものと決しました。

「令和2年度塩竈市国民健康保険事業特別会計補正予算についての要望意見」

○新型コロナウイルス感染症に感染した被用者等に対する傷病手当金の支給については、他自治体の事例を調査・研究され、申請手続きの簡素化に努めるとともに、個人事業主やフリーランスの方等を含む支給対象の拡充の可能性について検討されたい。



産業建設常任委員会

委員長 山 本 進

◎議案第49号及び第50号は、原案のとおり可決すべきものと決しました。

「塩竈市手数料条例の一部を改正する条例についての要望意見」

○エネルギー消費性能向上計画の認定を受けることによつ

て、さまざまな優遇制度が受けられ、市民の負担軽減につながることから、機会をとらえて制度の周知をきめ細かく行われたい。

「一般会計補正予算要望意見」
○割増商品券事業については、新型コロナウイルス感染症の影響により落ち込んだ地域経済の活性化を図ろうとするものであるが、本事業への市民の関心や期待が非常に大きいことから、販売の際には感染予防対策をとり、密や混乱を避けるとともに、購入を希望する市民に十分に行き渡るよう行われたい。

○観光集客施設復活支援事業については、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、観光客等が激減している塩釜水産物仲卸市場及びマリンドアゲート塩釜への集客を目的としたイベント実施などに必要な費用を補助しようとするものであるが、事業実施にあたっては観光客が安心して訪れることができるよう感染予防対策を十分に講じるとともに、割増商品券事業との相乗効果が見込めるよう、事業実施主体と連携を図られたい。

常任委員会傍聴のお知らせ

常任委員会は、申込み手続を行うことにより傍聴することが出来ます。

一般傍聴人の定員は7人となっております。傍聴人は、「委員会傍聴に関する留意事項」を厳守して傍聴していただくこととなります。

詳しくは議会事務局議事調査係までご連絡ください。
(電話 35516793)

暑中お見舞い申し上げます

令和2年盛夏 塩竈市議会議員一同

公職選挙法の規定により、議員は選挙区内で、答礼のための自筆によるものを除き、暑中見舞いを出すことが禁止されております。

市民の皆様のご理解をお願いいたします

インターネット・ケーブルテレビで 塩竈市議会中継を放送しています

～ インターネットでは過去の録画放送もご覧いただけます ～

インターネット

- ・パソコン
- ・スマートフォン
- ・タブレット端末



Google、Yahoo! などの検索ページで「塩竈市インターネット中継」をキーワードに検索、左記のQRコードでもアクセスできます。

塩竈市インターネット中継

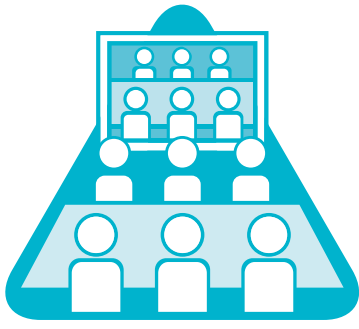
ケーブルテレビ

宮城ケーブルテレビ（マリネット）
[111ch] コミュニティチャンネルで生放送します。

The screenshot shows the website's navigation menu with options like 'トップページ', '会議名で検索する', '議員名で検索する', '会派名で検索する', and '用語で検索する'. The 'インターネット中継' (Internet Streaming) section is highlighted, and the '録画放送' (Recorded Broadcast) section is visible on the right, containing search buttons for '会議名で検索する', '議員名で検索する', and '会派名で検索する'.

市議会調査旅費等の削減について

塩竈市議会では、新型コロナウイルス感染症対策の費用に充てるため、令和2年度は総務教育常任委員会、民生常任委員会、産業建設常任委員会、議会運営委員会において旅費を伴う調査を行わないことといたしました。これに伴う削減額は、正副議長の旅費及び事務局職員の研修旅費などをあわせて、314万3千円となります。



市政に対する 一般質問

市政に対する一般質問は、6月23日、24日の2日間に8人の議員が行いました。ここでは質問の中から2つ取り上げて、その要旨を掲載しています。なお、各議員が行った質問の項目も掲載しています。



オール塩竈の会
阿部真喜

新型コロナウイルス による今後の市内 状況と対策は

議員 今後の新型コロナウイルス対策として次の3点について伺う。①商談会等の際に通訳や貿易コンサルタント等とリモートでつなぐ商談成立向上への取組を行ってはどうか。②仙台市に次世代放射光施設が整備される予定である。本市としても水産加工品の新たな商品開発やブランディングのため、この施設と連携してはどうか。③観光分野の新たな取組として、ワーケーションを取り入れた観光客誘致策を検討してはどうか。

市長 ②放射光施設が企業等の商品開発に使用されていることは把握しているが、どのように塩竈市の水産加工品に応用できるかについては、推移を見守りながら検討してまいります。

産業環境部長 ①本市では塩竈水産品ICT化事業を実施

し、水産加工品のデータベリシ化を進めている。本事業の中で商談会等の際に通訳等とリモートでつなぐような整備が可能か検討してまいりたい。

③観光施策にワーケーションを取り入れた場合の自治体側としてのメリットやどの程度の需要があるのか等について、今後研究してまいりたい。

市内の広報戦略は

議員 新型コロナウイルス対策に関して、多くの政策が国や地方自治体から出されている。市民にタイムリーな情報を円滑に伝えていくことは大

切なことである。

また、アプリケーシヨンの活用や飲食店のテーブルに広報資料を置く等、広報はハイテクとアナログの両輪で行うことが必要である。

今回の新型コロナウイルス禍を、広報について考える機会と捉え、どうすれば多くの方に伝えられるのか真剣に考えて欲しい。

加えて、本市に広報戦略課を創設し、広報力の強化を図るべきと考えるが見解は。

市長 「周知徹底」という言葉があるが、市民へ新型コロナウイルス対策等の情報を周知する大切さを痛感している。

また、市職員には、「市民が知らなければ何もやっていないことと同じだ」ということを徹底して伝え、広報の仕方をもっと工夫するように指示している。来年度以降、議会にも相談をさせていただきながら、組織的な広報の在り方や本市の組織体制の強化も含めて、前向きに検討してまいります。

その他の質問項目

①新型コロナウイルスによる市内状況は

②稼ぐ自治体は

など



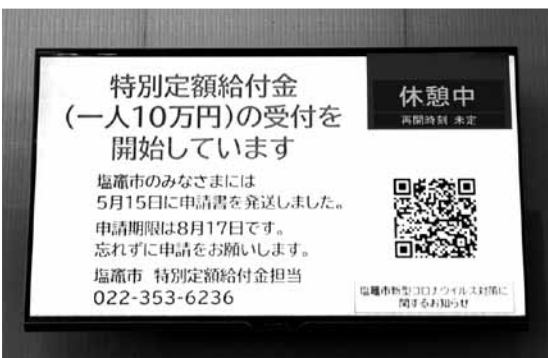
オール塩竈の会
西村勝男

こども食堂の 運営状況と今後の 活動は

議員 新型コロナウイルス禍の中である現在、「誰一人取り残さない」を理念とする持続可能な開発目標「SDGs」の観点から、非常に大切である。「SDGs」が掲げる目標の一つである「貧困をなくそう」を実現するため、次の2点について伺う。①経済的に困窮している家庭への継続的な支援は。②こども食堂の運営状況と今後の活動は。

市長 ①ひとり親家庭等に対する子育て応援パックの送付や職を失った方に対し、家賃を支援する住居確保給付金の相談受付等を行った。今後も様々な角度から、支援策について検討してまいりたい。

健康福祉部長 ②現在、新型コロナウイルス感染症の影響により、ほとんどが休止しているが、こども食堂の活動は、食事の確保はもとより、居場



議会中継を活用した広報の様子



塩竈市立病院

緊急事態宣言時の 高齢者の健康 管理は

議員 新型コロナウイルス発
生以降、市立病院では様々な
感染症対策を実施しているが、
高齢者の中には、感染への懸
念から、定期的な受診を控え

※2015年国連サミットで
採択された国際社会共通の
目標で2030年達成を目
指す。
所づくりや見守り体制の強化
にもつながるものと考えてい
る。今後、活動を行う団体等
への助成を行う等、市として
も支援を検討してまいりたい。

その他の質問項目
①生活保護受給申込み状況は
②子供たちの「学び」を支え
る支援は など

議員 新型コロナウイルス発
生以降、市立病院では様々な
感染症対策を実施しているが、
高齢者の中には、感染への懸
念から、定期的な受診を控え
ている方がいる。
また、受診したとしても病
院での待ち時間が長ければ、
その分、感染リスクが高まる
恐れがある。
そこで、電子カルテを導入
し、待ち時間を短縮すること
で、病院での密を避けるとと
もに、患者の負担軽減を図る
べきと考えるが、見解を伺う。
市立病院事務部長 現在、国
では電子カルテ等の医療デー
タを標準化し、医療機関同士
での情報連携を円滑にするべ
く検討がなされている。当院
では、現在のところ紙カルテ
を使用しているが、電子カル
テを導入することで待ち時間
の短縮や、ミスの軽減につな
がる等、様々なメリットがあ
るものと認識している。
なお、当院のシステムは、
再来年に更新時期を迎えるこ
とから、電子カルテの導入に
ついて、内部で検討している
ところであるが、多大な経費
を要することとなるため、今
後、国の動向等を注視してま
いりたい。

市政に対する一般質問



オール塩竈の会
阿部 かほる

学校感染症対策は

議員 学校感染症対策につい
て、次の2点を伺う。①小中
学校の臨時休業が長期化し、
保護者からは、授業時数の不
足を懸念する声が上がってい
る。文部科学省の通知では、
授業で行うことが望ましい学
習内容と、授業外で行うこと
ができる学習内容についての
考え方が示されているが、本
市では、どのような対応を考
えているのか。②エアコンに
よる新型コロナウイルス拡散
のリスクが指摘されている。
感染予防には、定期的な換気
が必要だと考えるが、どのよ
うな対策を考えているのか。
教育長 ①文部科学省の通知
では、臨時休業期間中の家庭
学習内容が、教科書等の指導
計画に位置付くものであり、
学習成果の定着が適切に評価
できるものであれば、学校再
開後、授業で取り扱わなくて



再開された授業の様子

もよいとされており、本市で
はその趣旨を踏まえて対応し
ている。また、行事等の精選
を行い、授業時数の確保に努
めてまいりたい。

教育部長 ②感染症対策とし
て、換気は大変重要である。
各学校へは、本市の運用をま
とめた冊子を配布し、換気に
ついて周知徹底を図っている。

高齢者支援は

議員 高齢者支援について、
次の2点を伺う。①新型コロナ
ウイルス禍による外出自粛
が長期化している。特に高齢
者は、家に閉じこもりがちに

なり、孤立化や運動不足等が
懸念されている。本市として
どのような対策を講じている
のか。②本市では、ひとり親
家庭や子育て世帯、県外で頑
張る学生への支援等、素晴ら
しい生活支援策を実施してい
るが、ひとり暮らしの高齢者
への支援策も検討すべきと考
えるが見解を伺う。
健康福祉部長 ①本市では、
従来からひとり暮らしの高齢
者を対象として、家庭用緊急
通報機器を貸与する緊急通報
システムや、調理が困難な方
を対象に配食費の補助を通し
て、安否確認を行う配食サー
ビスを行っている。
また、広報しおがま6月号
へ「健康長寿のための生活ガ
イド」というパンフレットを
折り込み、簡単な運動方法の
紹介や家族等との電話連絡を
通して、孤立化を防ぐ取組の
啓発を行った。
②財源についても考慮しなが
ら、市民の声を聞き、求めら
れる事業について、目的を定
め実施してまいりたい。

その他の質問項目
①学校防災機能強化は
②学校教育環境は
③新魚市場の運営は など



公明党
小野幸男

避難所の感染症対策は

議員 新型コロナウイルスの感染が収束しない中で災害時に懸念されるのが、避難所での三密である。体育館や公民館等は、「密閉」「密集」「密接」の要件を満たしややすい環境にある。

避難所においては、消毒液等の衛生用品の準備や三密を防ぐための間仕切り、段ボールベッドなどを設け、住民同士の間隔をとることが欠かせない。近年、自然災害が多発しており、早急に対策を講じるべきと考える。災害発生に備えた避難体制の構築と避難所の感染症対策について伺う。
市長 6月14日に開催した総合防災訓練に先立ち避難所配備職員に対し、感染症対策を中心とした説明会を開催した。訓練当日は、受付での健康状態の確認や多くの避難者が使用する箇所への手指用消毒

液の配備、発熱等の症状がある避難者とはかの避難者のスペースの区分け等感染リスクを軽減するための避難所運営体制を確認した。
また、訓練を通じて見えてきた課題を踏まえ、空き教室の活用等も視野に入れながら、避難所における収容対策を検討したい。

防災ラジオの配布は

議員 災害時などに情報を伝達する手段として防災ラジオがある。防災無線は大雨などで音声が聞き消されてしまい室内では緊急情報などの放送



防災ラジオ

が聞こえないことがある。本市では、避難行動要支援者の方などへ配布しているが、防災ラジオの設置を希望されている市民の方がいる。防災ラジオは災害時を含め緊急情報などを伝達するのに有効であることから、設置を望んでいる方への有償配布や全世帯への無償配布を行い、情報伝達の多重化を進めてはどうかと考えるが市長の見解を伺う。

危機管理監

本市では、防災行政無線のデジタル化や声が遠くまで届くように指向性の高いスピーカーの設置、地形の調査に基づく屋外拡声子局の増設等を通して難聴区域の解消に努めてきたが、風向きや天候の影響により、音声が聞こえにくくなることを踏まえ、無線の内容を確認できる電話自動応答装置など情報伝達の多様化に取り組んできた。防災ラジオの配布希望者への配布については、このような取組を行っている県内市町村の効果等の検証を行い、検討してまいりたい。

その他の質問項目

- ① 避難所開設キットの設置は
- ② 学校施設の環境改善は

など



日本共産党
塩釜市議団
小高洋

障害児発達支援等は

議員 障害児発達支援事業所の利用状況、経営状況について伺う。

コロナ禍の影響は、こうした支援事業所も直撃しており、収入が前年度比で6割減となった事業所もある。休業要請協力金は対象外となるなど、国の支援について格差がある中で、福祉という側面から支援を検討すべきと考える。

また、発達支援においては、サービス提供量に地域間格差があり、他市町村の事業所も含めて利用せざるを得ない状況にあるが、地域間の連携について考え方を伺う。

生活福祉課長 コロナ禍における事業所への支援については、事業所ごとに情報の聞き取り等を行い、状況に応じた対応を考えてまいりたい。また、放課後等デイサービスに関しては、学校が休業中の間

は、休日料金となるが、利用者の負担が増えないよう差額を国が負担する等の連絡がきている。
宮城県ホームページを見てもサービス提供事業者数は地域によってばらつきがある。市内で不足する場合には、近隣の市町にある事業所に協力いただいている状況である。

市内小中学校は

議員 コロナ禍における臨時休校の影響で学校再開後の児童生徒については、身体や精神面での体調不良が懸念されるが、その対応と今後の学習



杉の入小学校

の進め方について伺う。
また、受験期の生徒とその保護者においては、今後の進路選択に不安を抱えているが、対応について伺う。

さらに、感染防止対策や児童生徒の体調管理、学習面での取組等を踏まえると、教員の負担が大きくなると考えるが、本市独自に中学校3年生における少人数学級制の導入はできないか見解を伺う。

教育長 6月1日の学校再開に向け、5月の最終週は、週に2、3回の慣らし授業等を行い、子ども達はうまく学校生活に入り込んでいけたと考える。学習の進め方については、学校行事等の縮減や年間計画における余剰時数等に授業を組むことで、文部科学省が示している標準時数を確保してまいりたい。

浦戸を除く市内の中学校3年生の1クラスの人数は29名から34名となっている。県の学級編成弾力化事業の対象の拡大等を県教育委員会に要望してまいりたい。



日本共産党
塩竈市議員
辻畑 めぐみ

特例定額給付金の対象拡充は

議員 特例定額給付金は4月27日までに生まれた子どもを対象としている。富谷市は、市独自の支援として、4月28日以降に出産した母親へ10万円の給付を行う新生児特別定額給付金給付事業を始めており、他県でも同様の取組が行われている。新型コロナウイルスの収束が見通せない中、これからの担う子どもたちの成長を願って、本市としてもぜひ取り組んでいただきたいと考えるが、国の補正予算を活用し、4月28日以降に生まれた新生児への給付対象とすることについて見解を伺う。

市民総務部長 本市では、4月28日以降6月19日までに生まれた子どもが35名いる。本市の子育て世帯への独自支援策としては、小中学校の臨時休業や幼稚園等の登園自粛に協力いただく中で家庭で



生まれてきてくれて、ありがとう

の食費等の負担が増加している状況を踏まえ、ひとり親家庭や中学生までの子どもがいる家庭に地元の食材をお届けする子育て応援パックや妊産婦の方には、妊婦検診や乳幼児健診等で活用できるママらくタクシー助成券の交付など、限られた財源の中で優先して支援している現状である。

店舗の家賃に対する支援は

議員 市内では店舗を借りて商売をされている中小事業者が多く存在するが、そのような方から、3月頃から新型コロナウイルスの感染拡大によ

り客足が遠のいている。去年と比べるとかなり収入が減ったが、国の持続化給付金の対象を満たさない状況で、家賃は支払わなければならないが大変だという声を聞く。

産業環境部長 本市では、持続化給付金、感染症拡大防止協力金のどちらにも該当しない方々に対し、しおがま事業継続支援金というどのような経費にも充てられる独自の給付を行っているので活用いただきたい。また、家賃に対する補助は、国の第2次補正予算において制度化される。

まずは、国の制度を活用いただくというのが早いと考えている。本市でも検討を行っているが、国で制度化する方針が出されたため、状況を確認しなければならぬということ、現在に至っている。



創生会
山本 進

二度の附帯決議を経ている海岸通再開発事業は

議員 再開発事業に係る令和元年度予算5億4600万円が繰越しとなったが「今になって」との思いがある。議会としても一日も早い完成を望み予算を認めてきたが、今年3月末に予定されていた再開発組合からまちづくり会社への譲渡がなされていないのはなぜか。

これまで一般会議を2回開催し、事業計画及び収支計画の説明をコンサルタントから受けて来た。今後、再開発組合の事業計画及び資金計画がどのようなになっていくのか。二番地区とテナント入居の計画はどうなっているか。

市長 このままでは市をはじめ権利を持っている再開発組合員に新たな賦課金が発生してしまう。このことだけは今の状態で認めるわけにはいかない。再開発組合が円満に解

その他の質問項目

①子ども医療費助成の所得制限の撤廃は

②保育施設の増設は など

その他の質問項目

①ひとり親に対する支援は

②理美容業への応援事業は

③介護施設への支援は など



海岸通1番2番地区市街地再開発事業

散するまで努力し続けたい。組合には約束をしっかりと守っていただきたいと考えている。

建設部長 譲渡契約は締結されたが代金の支払いを含む引渡しが行われていない。保留床の同居テナントが決まっている。組合には事業終息に向けた責任ある行動を指導している。

新型コロナウイルス感染症拡大防止と市立病院の役割は

議員 新型コロナウイルス感染症拡大により、市立病院はいかなる対応をされて来たのか。病院経営への影響は。そして、市民への感染症予

防のための啓蒙・啓発は、どのようにされてきたか。今後、感染症発生における市立病院の果たすべき役割は何か。

昨年公表された、全国424公立病院の再編・整理統合問題への影響は。

現在の新経営改善計画についての変更の必要の有無は。

さらに2025年の地域医療構想の実行計画に変更を来たさないか。

病院事業管理者 感染疑いのある患者を収容する臨時的待機部屋を設置するなど、アイデアを出しながら対策を取ってきた。

市立病院に必要とされる医療は何かということ踏まえ、昨年の9月に体制を見直し経営面でもかなり改善してきたが、新型コロナウイルスなど予期しない状況により計画を修正していく必要がある。その中でとらえている。

市立病院事務部長 経営面では2か月間で約4800万円の減収となっている。

その他の質問項目
① 今後の行財政運営は

② 学校教育改革は

③ 社会教育改革は

など



創生会

土見 大介

浦戸振興は

議員 市長は施政方針にて浦戸再生プロジェクトについて言及しているが、「浦戸を再生する」とはどのような状態にすることなのか。その考え方の目標、今後のスケジュールさらには大きな課題である担い手不足解消について伺う。

市長 今の時代の流れに合った形での島の在り方を考えるのも大切な視点だと思っている。浦戸に再度お伺いし、島の皆様の実情やお気持ちを聞かせていただく。浦戸という素晴らしい自然財産を継承し、様々な方の力を総結集して少しでも良くなるよう市役所として全力を挙げて取り組ませていただきたいと思います。

市民総務部長 市長が重点課題のうちのひとつとして位置付けている浦戸再生プロジェクトの創設の準備を進めており、そのゴールはどこかについて

もこれまでの検討結果や調査結果を踏まえ、プロジェクトのメンバーで検討していく。浦戸振興の担い手については地域おこし協力隊・住民と行政等があるが、今後は民間企業にも浦戸に関心を持ってもらい行政と連携するなど総動員しなければならぬと考えている。

協働のまちづくりは

議員 今後のまちづくりは、行政と市民、事業者、民間団体等がそれぞれの役割を認識し、複雑多岐にわたる地域課題の解決に協働して取り組ん

ぶたい
この塩竈の
主役はあなたです。

あなたの意見がもっと塩竈を輝かせます。共に創りましょう。

でいく必要があるが、市長の考える今後のまちづくり像と、その実現のために各団体に対してどの様なサポートを行っているかと考えているか伺う。

市民総務部長 価値観やニーズが多様化する世の中にあつて、皆で知恵を出し合い、それぞれの強みを生かし、活発な意見を交わしながら地域課題を解決することで、まちづくりが実現されるものと考えている。市民や町内会、市民活動団体、NPO、事業者など、様々なまちづくりの主体がその力を十分に発揮できる環境を整えることが重要であると考えている。本市としては活動場所の提供や各種補助制度などの情報提供、連携のためのコーディネートなどの支援を続けて、市民満足度の高いまちづくりに努めてまいりたい。現在の協働推進室については、高校生からお年寄りの方まで自由に出入りしているような市民活動の拠点となるような、場所を含め検討しなければならぬと考えている。

その他の質問項目
① 今後の情報発信の在り方は

② 教育におけるICT導入の

課題は

など

議案等賛否一覧表

○：議案等に対して賛成
×：議案等に対して反対
／：議長は採決に加わりません

会議名	議案番号 議案件名	会派名 議員氏名											審議結果					
		公明党 浅野敏江	小野幸男	菅原善幸	曾我ミヨ	日本共産党 塩竈支部 伊勢由典	小高洋	辻畑めぐみ	創生会 志賀勝利	今野恭一	伊藤博章	山本進		土見大介	オール塩竈の会			
		香取嗣雄	阿部かほる	西村勝男	阿部眞喜	鎌田礼二	志子田吉寛											
5月臨時会	承認第1号	専決処分の承認を求めることについて (令和元年度塩竈市一般会計補正予算)											承認					
	議案第40号	令和2年度塩竈市一般会計補正予算											原案可決					
6月定例会	承認第2号	専決処分の承認を求めることについて(特別職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例)											承認					
	承認第3号	専決処分の承認を求めることについて (令和2年度塩竈市一般会計補正予算)											承認					
	議案第41号	塩竈市市税条例の一部を改正する条例											原案可決					
	議案第42号	塩竈市都市計画税条例の一部を改正する条例											原案可決					
	議案第43号	塩竈市消防団員等公務災害補償条例の一部を改正する条例											原案可決					
	議案第44号	塩竈市介護保険条例の一部を改正する条例											原案可決					
	議案第45号	塩竈市国民健康保険条例の一部を改正する条例											原案可決					
	議案第46号	塩竈市後期高齢者医療に関する条例の一部を改正する条例											原案可決					
	議案第47号	令和元年台風第19号による被災者に対する国民健康保険税の減免に関する条例の一部を改正する条例											原案可決					
	議案第48号	東日本大震災による被災者に対する国民健康保険税の減免に関する条例の一部を改正する条例											原案可決					
	議案第49号	塩竈市手数料条例の一部を改正する条例											原案可決					
	議案第50号	令和2年度塩竈市一般会計補正予算											原案可決					
	議案第51号	令和2年度塩竈市国民健康保険事業特別会計補正予算											原案可決					
	議案第52号	令和2年度塩竈市介護保険事業特別会計補正予算											原案可決					
	議案第53号	令和2年度塩竈市一般会計補正予算											原案可決					
議員提出議案第2号	「ライドシェア」と称する「白タク」行為の容認に反対する意見書											原案可決						

5月臨時会のあらまし

5月16日に令和2年第1回臨時会が開催されました。国の新型コロナウイルス感染症に関する緊急対応策に伴う事業予算の専決処分及び令和2年度塩竈市一般会計補正予算について市長より説明を受けました。

専決処分の内容は、保育所等新型コロナウイルス感染拡大防止対策事業や小学校の臨時休業に伴う放課後児童クラブの運営に関する経費等、令和元年度塩竈市一般会計予算を2303万9千円増額するものであり、承認しました。

また、令和2年度塩竈市一般会計補正予算は、特別定額給付金給付事業等、国の感染症緊急経済対策に伴う事業のほか、妊産婦タクシー助成券交付事業等、市独自で行う感染症対策事業が計上され、令和2年度塩竈市一般会計予算を57億6876万5千円増額するものであり、可決し、閉会しました。

今回の定例会は

9月7日(月)

午後1時開会予定です

表彰

第96回全国市議会議長会定期総会において、次の方々が表彰されました。

◎特別表彰

(議員在籍25年以上)

伊勢由典

◎一般表彰

(正副議長4年以上)

伊藤博章

編集後記

新型コロナウイルス感染症が世界中で猛威を振るっています。本市においても多くの市民が苦境に立たされ、厳しい状況下にあります。

塩竈市議会では臨時会を開くなどにより、速やかに行わなければならない対策について、議論を重ねてきました。今後も市民の皆様が安心して生活できるよう、しっかりと取り組んでまいります。

議会報編集委員会

委員長 土見大介